

# はちおうじの教育

7.15

2012(平成24年)

No.71

## 地域は大きな教室



### 遊び 学び 体験の夏休みに

無限の可能性を秘めている「はちおうじっ子」たちにとって、夏休みは魅力的な季節です。地域や学校などでは、お祭りや講座など、催し物が目押し。ぜひ参加して、夏休みの宿題や新学期からの生活・学習習慣に役立てましょう。

宮下囃子(はやし)保存会の皆さん

ひとりで悩まないで!

保護者の皆さん

総合教育相談 ☎664-6949

小中学生の皆さん

こども電話相談 ☎664-3665

毎週月曜日から金曜日(祝休日を除く)

午前8時30分から午後5時まで

都教育相談センター

いじめ相談ホットライン

24時間対応

全国統一ダイヤル

☎0570-0-78310

●もくじ●

2・3ページ…地域のイベントに参加しよう

4ページ…武道必修化に向けて、学用品費・給食費などを助成、教育委員会の動き、小学生交通安全絵画コンクール



式分方小学校  
清水 弘美校長

「わくわくサマースクール」は子どもたちに、より豊かな体験活動を経験してもらい、さらに総合的な学力向上にも結び付けたいと考えて始まったものです。地域の方々にも協力していただきながら、盛大に開催しています。

毎年、子どもたちが楽しみにしているイベントなので、講座を用意する側も力が入ります。日常の学校生活では、なかなか体験できないさまざまな機会を通じて、楽しい中にも成長できる夏休みにしてほしいと思います。

各学校でも地域と協働して、いろいろな行事を開催していると思いますが、各地域ならではの特色ある活動が充実していくといいですね。

本市には夏休み中でも、活気ある活動をしている学校があります。その中の一つ、式分方小学校では学校長をはじめ教職員、保護者、さらには地域の方々も企画する「わくわくサマースクール」を実施しています。ここでは、スポーツ教室や工作などの講座が用意され、子どもたちは興味のある講座を選んで受講できます。



▲世界でひとつのお手玉づくり(昨年のわくわくサマースクールで)

### わくわくサマースクール

## 学校と地域の催し



▲きれいに飛ぶかな(東浅川小学校「夏楽校」で)

# 地域のイベントに参加しよう

もうすぐ夏休み。日常の学校の授業ではできないような体験をするよい機会です。地域や市では、お祭りや講座など、各地域の特性をいかしたイベントをたくさん企画しています。

地域の大人や学年の違う子どもたちが集まり、文化的な体験やさまざまな遊びを経験することで交流が図れます。また、子どもたちの自主性や社会性、創造性を養うこともできます。今年の夏休みは、身近な地域のイベントに参加してみませんか。夏休みの終わりには、心も体も成長していることでしょう。

今号では、地域ぐるみで力を合わせて「学びの場」を提供している団体を紹介いたします。



宮下囃子保存会  
相談役 荻島 邦治さん

昭和52年頃、それまで途絶えていた宮下ばやしを復活させ、地域の活性化を取り戻そうと囃子保存会を立ち上げました。

当初は、祭りばやしの曲目が多く、覚えるのに時間がかかるため、苦労する子どもが目立ちましたが、地域との絆や伝統文化の大切さを粘り強く訴えてきました。稽古以外の場面で、上級生が下級生の面倒を見ている光景は、目的が達成できたと実感する瞬間です。

他のはやし団体と共に、八王子まつりなどを通じて盛り上げながら、伝統を継承していけたらうれしいですね。

## 地域のお祭り



▲練習の成果を披露して

### 宮下囃子(はやし)保存会

毎週水曜日の午後7時30分、宮下町公会堂に子どもたちと数名の大人たちが集まりだすと、周囲には祭りばやしや太鼓の音が響き渡ります。笛や太鼓の音色の主は、宮下囃子(はやし)保存会。ここで活動する子どもたちは、年間を通じて地元のお祭りや老人ホームへの慰問などに向けて、日々、稽古を続けています。

地元の大人たちが指導者となり、仕事の傍ら子どもたちに教えています。保護者や会を応援してくれる地元の方々を支えられながら、地域コミュニティの形成に向け、活発な活動をしています。

## 市で開催する催し

各生涯学習センターやサイエンスドーム八王子などの施設では、夏休み期間中に地域の歴史にふれる講座や工作教室、映画会など、さまざまなイベントや催しを開催します。親子で、友達と、気軽に楽しめるイベントに参加して、夏休みの思い出づくりや宿題、自由研究に役立ててみてはいかがでしょうか。

イベントの内容や会場などを紹介した「夏休みイベント・催しいろいろ」は、小学校を通じて6月下旬に配布しています。また、市のホームページでもご覧になれます。問い合わせは生涯学習総務課(☎620・7333、FAX626・8554)へ。



▲エコひろばでは自然にふれる講座も開催(6月の「親子で川の生きものと水質調査」で)

### 子どもたちの見守りにご協力を

子どもたちの安全な下校のため、松任谷由実さんの『守ってあげたい』を防災行政無線で放送しています。メロディーが聞こえたら子どもたちの見守りにご協力をお願いします。(夏休み期間中は、放送していません)

## 武道必修化に向けて

4月から、中学校の新学期指導要領の全面実施に伴い、武道が必修となりました。武道は、技の習得だけでなく、礼儀作法や相手思いやる心が養われます。

市では、安全に配慮した柔道指導の留意点を全市立中学校に周知するとともに、指導にあたるすべての保健体育科教員に対して、講義や実技研修を行っています。講師は、全日本柔道連盟理事でもある、第六中学校の田中裕之校長が務めています。



▲受け身の習得は安全な柔道の第一歩(合同部活動で)

「武道は武術ではなく、心を育てる道。基本である受け身をきちんと習得できれば、日常のけがの防止にもつながるんですよ」と話していました。研修を通して、安全な柔道の指導の徹底を図り、万全な体制を整えて授業を行います。

問い合わせ 指導課(☎6200・7412、FAX627・8811)へ

## 学用品費・給食費などを助成

市は、就学の機会均等を図るため「就学援助」を実施しています。これは、小・中学校の学用品や給食、修学旅行などの費用にお困りの方に、その費用を援助するものです。経済的にお困りで、まだ申請がお済みでない方は、4月に各学校で配布した「就学援助制度のお知らせ」、または市のホームページをご覧ください。申請してください。認定には、所得制限などの審査があります。

なお、昨年度に援助を受け、今年度も引き続き援助を希望される方も申請が必要です。また、お子さんが国・公・私立の小・中学校に通学していて、援助を希望する方は、学事課までお問い合わせください。

問い合わせ 学事課(☎6200・7339、FAX627・8813)へ

## 教育委員会の動き

平成24年4月から6月まで定例会を5回、臨時会を1回開催しました。主な内容をお知らせします。

### 【議案】

- 特別支援学級の設置について
- 八王子市体育館条例の一部を改正する条例設定について

### 【報告事項】

- 柔道の安全な指導について
- バス運転手刺傷事件後の対応について
- 平成24年度子どもの読書活動優秀実践団体文部科学大臣表彰の受賞について

### 今後の定例会開催日程(予定)

日 時	会 場
7月25日(水) 午前9時～	市役所議会棟 4階第3・4委員会室
8月8日(水) 午前9時～	市役所本庁舎 で開催
8月22日(水) 午前9時～	
9月5日(水) 午前9時～	

定例会は、公開しています。傍聴を希望される方は、当日、直接会場にお越しください。また、定例会の内容や開催日程など、詳しくは市のホームページをご覧ください。

問い合わせ 教育総務課(☎6200・7403、FAX627・8811)へ

## 小学生交通安全 絵画コンクール

6月10日、市役所本庁舎で小学生交通安全絵画コンクールの表彰式を行いました。同コンクールは、市内の小学3年生を対象に「交通安全について日頃感じていること」をテーマにした絵画を募集。3千16点の応募があり、金・銀・銅賞と佳作を合わせて40点の入賞作が決まりました。

八王子市長賞金賞に選ばれた陶鎔小学校の大久保実花さんの絵画は、秋の交通安全運動のポスターとして、市の施設などに飾られます。



▲八王子市長賞金賞を受賞した大久保実花さん

問い合わせ 交通事業課(☎6200・7410、FAX626・3137)へ

### 市立小中学校の状況

平成24年5月1日現在

- ①小学校数70校  
児童数28,835名  
(前年同月比 -380名)
- ②中学校数38校  
生徒数13,733名  
(前年同月比 -40名)